

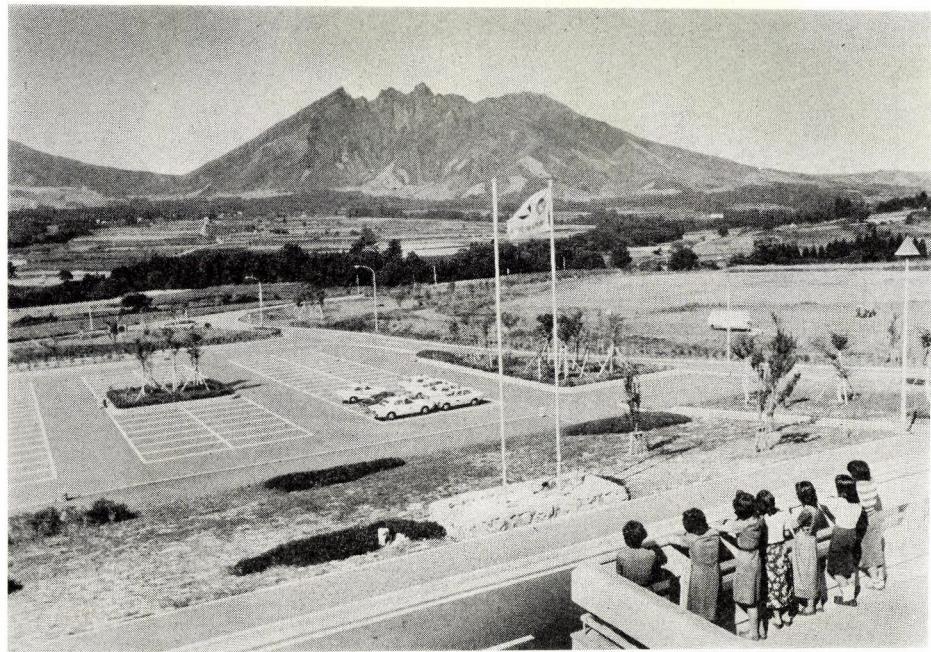
広報 たか も り

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611 [代表]

人口

—10月31日現在—

9,731人 男... 4,730人
女... 5,001人
世帯数..... 2,623
転入 31 出生 12
転出 45 死亡 6



熊本名勝百景で一位

南阿蘇国民休暇村から見た根子岳

県と「熊本の風土とこころ」編集委員会が県民から募集した「熊本の名勝百景」は、10月30日締め切られ、「南阿蘇国民休暇村から見た根子岳」が11,323通の応募数で、人気ナンバーワンに選ばれました。

県観光課が発表したところによると、総投票数は78,069通で、本町に關したものは、一位「南阿蘇...」以下、43位「木郷滝」、62位「高森峠から見た南郷谷」が選定されています。同編集委員会では、これら名所百景を基に一冊の本にまとめ、来年10月ごろに発刊することになっています。

第220号 12月1日 昭和52年

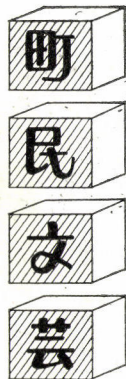
おもな内容

- 県道「熊本—高森線」が開通.....(2)
- 年々上昇する国保の医療費.....(3)
- 暮らしの中にこんな油断が.....(4)
- 葉たばこの有害物質に要注意.....(5)
- 町ぐるみの文化祭にぎわう.....(6)
- 高森の歴史散歩・郷土の博物誌.....(7)
- みんなの広場・解放の力.....(9)

1月1日	12月25日	12月18日	12月11日
高森②0646	高森②0216	南阿⑦0019	南阿⑦0020
馬原医院	平田医院	後藤医院	藤本医院

旧曜
在定医

診療は午前9時から午後5時まで



肥後狂句

味覚の秋、小包にする親心
物好きが、泣いて加勢さす内輪探め
味覚の秋、虫歯の修理急がんと
物好きが、オカマに手切金の要る
途中下車、こりから先ア崖崩れ
味覚の秋、隣りもサンマ焼く煙り
紙、しみた家系の残つとる
惜しさ惜しさ、確かに湖の主だった
紙、一枚で征く日もあった
つまらん、喜ぶ親のもう居らん
意見するしこ憎まるる

俳句

拭ひ去る雲に紅葉の色生れ
句に曳かれ日向の秋も二度三度
雲海に聳ゆる山の大絵巻き
ここに佇ち離れて付ちて見る紅葉
棚雲の上に裏祖母かすかなり
全山を雨に洗はれ紅葉濃く
霧映ゆる城趾の山や遠紅葉
もぎとられ句題とならず鳥公
とる人もなき廃屋の柿たわわ
慕はれし紅葉も褪せてしまひけり
病み勝ちの身に冷え込みのき始めて
湖の上になほ一本の紅葉燃え
次々に含らむ紅や冬椿
大銀杏黄いばむ下に肩車

瀬熊野熊熊田福甲熊藤馬草草野
井谷尻谷谷尻間斐谷井原村村尻
せんあさつ起晴宮菊秋そのあ鶴里
女む子女久女江女女女女女女

林 田 浦 岡 田 馬 林
" " " " " " "
不 忘 馬 笑

おめでた おくやみ

出 生		S 52. 10. 16~11. 15受付		
(住所)	(保護者)	(出生児)	(性別)	(生年月日)
昭 和	渡部 吉基	嘉一郎	男	52. 10. 13
天 神	相馬 康男	光 輝	男	52. 10. 14
村 山	石原 新一	美 樹	女	52. 10. 16
津 留	津留 尚三	千登勢	女	52. 10. 21
下 町	島田 史郎	史 一	男	52. 10. 24
中	二子石竹徳	博 章	男	52. 11. 3
尾 下	田上七十三	悟 志	男	52. 10. 7
尾 下	甲斐 洋男	郁 美	女	52. 10. 13
津 留	甲斐 末久	利 博	男	52. 10. 19

死 亡						(年 齢)	(死 亡)
(住所)	(遺 族)	(続柄)	(死亡者)			(年 月 日)	
中 園	宇藤 虎夫	妻	宇藤マサエ	40	52.10.15		
✓上 町	渡邊 栄滋	母	渡邊 テイ	78	52.10.22		
✓昭和	光永 直保	姉	光永 タヨ	55	52.10.31		
✓昭和	井芹 芳孝	妻	井芹ナツ子	36	52.11.4		
✓中 園	本田 壽幸	父	本田 俊恵	85	52.11.4		
✓井 上	住吉シズ子	夫	住吉 定丸	65	52.11.9		
✓上 在	佐藤 次俊	お婆	山室フサエ	85	52.11.14		
永野原	甲斐ミキエ	夫	甲斐千鶴雄	41	52.11.3		
河 原	吉良山 重	妻	吉良山ミチ	63	52.10.26		
津 留	野尻スエ子	夫	野尻 一郎	51	52.11.11		

銀杏落葉散りしく中に踏み入れず
今日もまた時雨れて日和定まらず
一枚の紅葉極の屋根にあり
民宿の「看板もみじ」冬もみじ
満天星の紅葉に日和ももちなほし

短歌
村山 田上美ね子

(一) 寄 (付)
ありがとうございました

高森町社会福祉協議会へ次の方々から寄付をいただきました。
▽色見中園の緒方武文さんから (父、新又さん・94歳死去)
▽色見西丁の宅藤虎夫さんから (妻、マサエさん・40歳死去)
▽高森昭和の光永直保さんから (姉、タヨさん・55歳死去)

高森上町の渡辺栄滋さんから (母、テイさん・78歳死去)
▽色見井上の住吉光さんから (父、定丸さん・65歳死去)
▽色見中園の本田寿幸さんから (父、俊恵さん・85歳死去)
(以上、香典返し)
▽岩下徳雄さんと田上正徳さんから (盆裁販売の益金)
▽下切の甲斐聡さんから
▽高森上町の志柿フサエさんから (以上、病氣見舞の返礼として)
その他の寄付
▽河原の吉良山重さんから (香典返しとして福寿会へ)
▽高森昭和の佐藤民生さんから (香典返しとして町老人クラブ連合会へ)

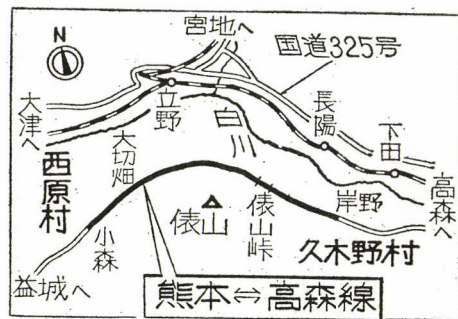
県道「熊本―高森線」が開通

水道町起点に延長54キロ

俵山越えも全面舗装

阿蘇南部住民待望の県道「熊本―高森線」が着工以来二十三年ぶりに完成、十一月九日、久木野村の俵山峠に沢田県知事はじめ阿蘇南部六カ町村長ら関係者約三百人が出席して、盛大に開通式が行われました。

この県道は熊本市水道町を起点に同健康町―益城町―西原村―久



眺め抜群の県道熊本―高森線

木野村―白水村を経て高森町に至る総延長五四・二キロ。幅員は四・二メートルから八メートル。熊本市から西原村

にかけては比較的に順調な進捗を見ましたが、南外輪山越えの区間は俵山峠など、道のないところ

は、西原村側に自衛隊の部外工事が導入された四十六年ごろから。以後は関係町村の働きかけも強まって、南側の舗装とも急ピッチで行われてきました。

このほど舗装工事が終わった西原村小森―久木野村岸野間十四キロの総事業費は約九億二千万円。これまで本町から西原村や益城町に出る場合、いったん国道五七号線

戸締まり忘れずに！

高森警察署 家庭まわり施錠診断

秋の防犯運動が十月二十七日から十一月二日にかけて全国一斉に行われましたが、高森警察署でも期間中に防犯連絡員や婦人会などといっしょに盗犯防止重点地区の旭通りを回り、各家庭の出入口や窓の施錠の状態などを診断しました。

- ① トラクター等の運転前には必ず機械の整備点検をすること。
② カッター等の作業には、前掛、手袋をしないこと。
③ トラクターや発動機の修理や掃除の際は、必ずエンジンを停止して行うこと。

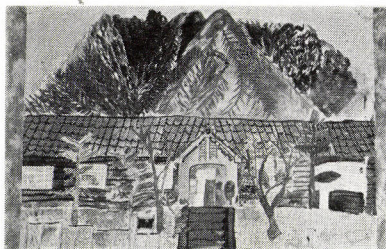


とじまりを呼びかける署員ら

農作業の事故に注意しましょう

このほど町に「農作業安全推進協議会」が発足しました。町内では最近、トラクターや耕運機による死亡事故をはじめとして、農業

みんなの広場



「根子岳と校舎」

上色見小 5年 佐伯 樹

税とその恩恵

草部中 一年 遠山 公洋

ぼくの部落にも昨年簡易水道が完成し、勢いよくほとぼり出る水の音が快い朝をむかえることができます。また数年前までの石ころと、泥んこの通路も、年ごとに道幅も広くなり、ほそくされてきています。幼いころの思い出の坂道も、今では想像することもできません。

父母の話によれば、ぼくの部落では昔からたびたび水不足にみまわれ、田植えの水もなく、トウモロコシや陸稲などを作付して貧しい生活をしていたそうです。しかし、水路が改修され、揚水

「健康」に 関心持とう

横町 森川末広(63)

成人病の恐しさは言うまでもありませんが、このことへの皆さんの関心はいささか薄いような感じがします。病気になるからでは遅く、日ごろからの心掛けが大切です。中年から初老ともなれば、いかに健康体を自負していても、折にふれ血圧測定をする必要があります。

年一回役場当局の検診はありますが、血圧測定は年一回ではいささか心細いと思います。当町は幸い阿蘇保健所の支所もあることで、こうした公の施設を通じて自己の体調を知っておくよう心掛けたいものです。

ともかく、転ばぬ先の杖。まず健康第一、自らの健康を確めて安心して仕事に精出しましょう。願ひますと、身近い世間に手遅れの幾多の実例を見聞します。成人病に関した病気が予告なしにやってきます。十分このことへの関心を強めましょう。

解放の力

被差別部落に集約されているいっさいの差別を排除するため、現代社会の不平等、不合理、矛盾などに鋭いメスを加え、民主的な社会の建設に努力する意欲にみちた人間の育成に努めます。そのため、各学年ごとに次のような目標をたてています。

- 「一年の目標」①差別認識を持たせ、差別を見抜く力を育てる②同和教育のねらいと意義を理解させる。

本校の同和教育推進

高森中学校長 松野 清

▽指導上の観点 ①明治以後の同和对策の経過を解放運動の推移の中で学ばせる②現代社会における部落差別の事実や実態を通して市民的権利の保障について具体的に指導する③同和对策事業が国民的課題であることを、地方自治行政の取り組みをとおして指導する。

△努力点▽ ①差別を許さない学級集団づくりに努める②差別の現実を学ばせながら教師の自己変革に努める(地区に出かけたり、毎月の校内研修を徹底)③一般地区の部落懇談会等を行い、保護者の啓蒙に努める④資料「にんげん」の活用を図り顕現指導を強化する。

お知らせ

県最低賃金は 二千八十七円に

熊本県最低賃金は、月額二千八十七円に改正され、十月二十四日から効力が発生しました。
したがって、現在適用されている産業別最低賃金が二千八十七円を下回るものも、それぞれ同額に引上げられることになりました。
詳しくは熊本労働基準局賃金課（☎〇九六三三三一一）におたずねください。

県産業開発青年隊員を募集

県産業開発青年隊訓練所では五十三年度の隊員を募集しています。同所では技術学科のほか工事実習を通じて、実践力を養い、建設技術者として実地指導に役立つ技術ならびに建設機械の施工と運転技術を習得させ、心豊かな社会人を育成します。修業期間は一年で全寮制です。
【応募資格】県内居住の十八歳から二十五歳の独身男子で、高卒程度。

度の学力のある人

【募集人員】五十人（一般四十人、市町村委託十人）

【募集期間】十一月一日から五十二年一月三十一日

【試験日】五十二年二月五日

◎詳細については菊池郡大津町大津、熊本県産業開発青年隊訓練所（☎〇九六二九三二四四四）へ。

成人式に帰郷される方はご連絡を

町では満二十歳になった人を祝い、励ますため、一月十五日に畜産センターで成人式を行います。住民票調べによると、ことしの該当者は、昭和三十三年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれた男女、百九人になっています。

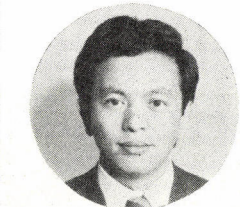
これらの人々には、もちろん案内状を準備しますが、住民票はなくても、里帰りでもして本町の成人式に参加できる方にも案内状を差し上げますので、このような方におられましたら町教育委員会（☎20611）までご連絡ください。

河原郵便局長に
なられた

瀬井幸一さん

後藤寛前局長のあとを受けて九州郵政局長から九月二十二日付で辞令が

発令されました。



「不馴れな点が多くたいへんご迷惑をおかけしています」
郵政局勤めは今年が初めて。酒はイケル口でつき合えば広いそうです。家庭は父母と子供の五人暮らし。高森町大字尾下多々野、三十歳。

つなかりを深く感じます。これからは国営貯蓄機関としての郵便貯金の果たす役割を理解してもらい、地元に着した「愛される郵便局」を目ざしたいと思っています。
瀬井局長は町助役瀬井浪夫氏の長男。四十五年に中央大学法学部を卒業して東京の田村電気製作所に入社。家事の都合で昨年十一月に退職して帰郷され、

大津町で無縁墳墓を改葬

大津町長から無縁墳墓の改葬周知がありましたので、縁故者があれば期日までに届け出てくださ

【墳墓の所在地】▽菊池郡大津町大字杉水字下木迫三五四六―三マ字下源場八〇―一マ字飛宮八四五
【墓地の名称】①下水迫墓地②源場墓地③下源場墓地④飛宮墓地

宮原町で 行旅死亡人

八代郡宮原町で行旅死亡人を取り扱っています。もし、心あたり

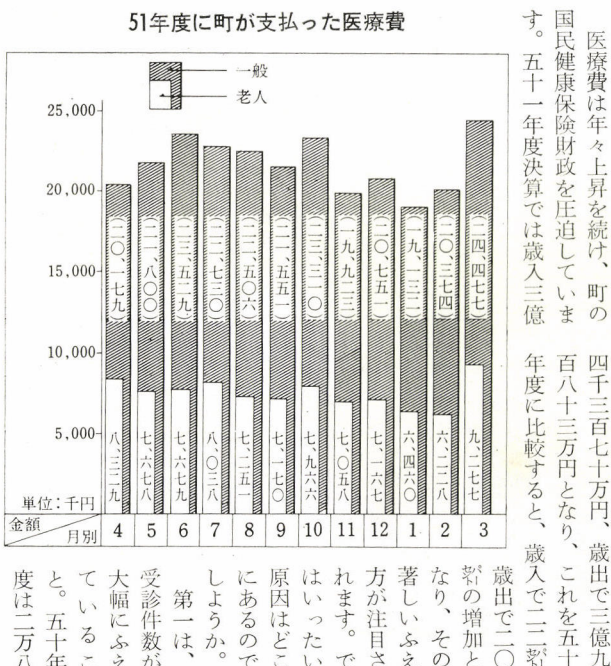
小包、年賀状の 差出しはお早く

年末、年始の郵便取り扱いについて次のご協力をお願いします。
○年賀郵便の受付は十二月十五日から始まります。せつかくの年賀状も押しつまってから出されまうと、元旦配達に間に合わなくなります。土曜、日曜日に年賀状を書くなど早目に準備してください。
○小包は十二月十五日までに出してください。十二月中旬を過ぎて出されまうと、年賀状の処理とも重なり、たいへんご迷惑をおかけする結果となります。
△高森郵便局

年々上昇する 国保の医療費

国民健康保険―病気やケガなどによる不時の出費に対して、ふだんから保険料を出し合い、国もこれを拠出して医療費を負担する制度です。この国民健康保険特別会計の五十一年度決算が、さきの九月定例町議会で認定されました。

国民健康保険といえは、被保険者の皆さんから苦情が寄せられるのが保険税です。療養件数がふえれば、当然、保険税も上がり家計を窮屈にします。そこで五十一年度決算を見ながら上昇一途の医療費について考えてみましょう。



医療費は年々上昇を続け、町の国民健康保険財政を圧迫しています。五十一年度決算では歳入三億四千三百七十万円、歳出で三億九百八十三万円となり、これを五十一年度に比較すると、歳入で二億

受診は年間1894件の増 苦しい保険財政に理解を

れ、全診療費の割合の四四割。このほか歯科診療も依然多く三千五百九十件。一件当たり七千八百三十一円が必要で、合計三億七千二百九十万円の保険給付がなされています。このような医療費の

千八十三件だった受診数が、五十一年度には二万九千九百七十七件と、一年間に千八百九十四件もふえました。このため支払った療養諸費は、前年度に比べ六千六百八十三万三千円増となり、加えて被保険者は減少の傾向にあるため、一人当たりの療養諸費は、うなぎ上りというのが現状です。

第二は、気軽に医者にかかる人がふえたこと。とくに入院は千四百五十五件で、前年度に比べ百七件の増。一件（一人）当たり二十日間入院したとしても、平均十二万四千円の費用が必要で、年間の費用額は一億八千万円になります。これは全診療費の割合から見れば四八・五割です。また通院は二万四千五百六十一件で一件当たり六千六百七十一円が支出され、

交通事故でも国保は使える

交通事故による治療にも国保は適用されます。その場合、治療が終わると、国保が支払った分を加害者から支払

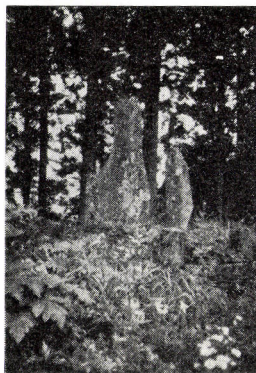
地警察署長の証明）
④事故現況報告書
※くわしいことは町民課国保係（☎20611）におたずねください。

老人 医療費 7割は国保が負担

私たちが病院の窓口で国民健康保険証を提示して診療を受けた場合、診療費の三割が一部負担という名目の患者負担で、残りの七割のうち、およそ四・五割が国の補助、五・五割が保険者（町）負担となります。保険者負担といっても国保被保険者一人一人が納めた保険料が積み上げられて、国民健康保険事業が運営されているものです。ただ再認識していただきたいことは、お年寄りが診療を受けた場合、その治療費が全くタダで

河原村新七翁は高森町大字河原村に生まれた肥後孝子伝中の人で、現町議の後藤敏士氏は翁の子孫です。

肥後孝子伝は寛文、天明年間、肥後藩の孝子、忠臣などの伝記を中村正尊が著したものです。河原中学校裏手で、熊野宮の鳥居脇に翁の墓と頌徳碑があります。頌徳碑は安政二年三月、河原村長（むらおさ）吉良山定助ほか村人が浄財を出し建立したもので、碑文は河上神社々司藤原水蔭とあり、現安藤宮司の祖が書かれたものです。長い歳月で碑は苔むしていますが、後藤家保存の古文書に碑文の写しがあります。



新七翁の頌徳碑

高森の歴史散歩

教育長 今村としお

肥後孝子伝中の人 河原村新七翁

碑文は「孝子新七は阿蘇郡河原村の貧民の子なり、幼くして父におくれ、母とともに伯父の許に居り、ようやく人となるままに母に仕えて、いと孝をおこないことよろしく、やがてもと住みたる父の家を興し、農事をいそしみなしかば、家事次々に栄えぬ。かく家富つきぬれば母のためにきよく一間（いとま）をいとなみて身をやすくおらし、世にいかにいそがしき業ある日も、必ず母の安否をとわさるうちに其事をなさず、また常に人に隣みの心深ければ、人みなしるしと語り、このことを広くきこえて、宝暦の七とせという年、物を賜わりて称え給

ムササビといえは知らない人でも、モマといえは、町の人なら皆さんご存知だろう。社の森や人家近くにも住んでいる夜行性のは乳動物で、昼間はたいいて寝ているが、夕方に目を覚まし、まずズグヤーと奇声を発し、木の上からポロポロと脱糞して、それから餌を求め樹から樹へ空中滑走の芸当をやつてのけるあいさよう者である。

ムササビ



た写真はお月様だけだったり、写っているのもモマのしっぽだけだったり、散々なものばかりである。この写真も樹洞から飛び出す瞬間の珍らしいものだが、顔が反対側を向いているのが残念である。

このムササビとよく似たものにモモンガがいるが、ずっと小型である。どちらとも前肢の間に膜があって、それを広げてグライダーのように滑空するのである。強力な投光器を使ってその飛行状態を一度観察したが、高い木の梢に一気に駆け上り、そこから次の木へ目標を定めて音もなく飛翔するさまは、全く「森の忍者」の名にふさわしい。

郷土の博物誌

(27)

えりとぞ、その輝けるを孝子伝という書に出でぬればとて、そのあらましを里人の乞のまに永き代のしるしとて、世々かけて然らぬものと、人の子のかみとなりてよきものなり。

安政二年三月、藤原水蔭識（原文のまま）

河原村新七とは後藤新七翁のことで、生来勤勉、人に使われる身でありながら、人とともに耕作する

るとき、人々休み昼飯を食べる間も、田畑の畦（あぜ）をめぐり、種をまき、苗を植えました。人々笑えば自分はこれが楽しみと努力わずかの空地も利用し、牛馬を養い、後に五十石の耕地を受け持ちました。そのうち、家人二十六人、牛馬二十六頭を養うようになり、母のために部屋をつくり、冬は暖かく夏は涼しく、孝養を尽しました。また人に親切で、物を

暮らしの中に こんな

石油

〇：石油ストーブに火をつけたまま持ち運んだり、給油したりしていませんか。

〇：危険物の保管は火を使う場所から離れた安全なところですか。

〇：まわりの燃えやすい物から安全な距離をとっていますか。

〇：油もれなど故障を見つけたら

“消し忘れ”はないか

点検と取り 扱いに注意を

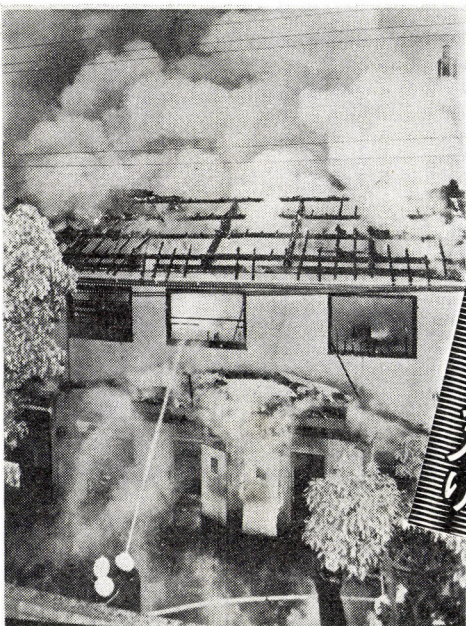
〇：灰皿は大きく、灰皿のすいがらは、くず入れなどに捨てていませんか。いつも水を入れ消えたことを確かめましょう。

〇：灰皿は大きめのものを使いましょう。

〇：こんろの回わりには、ふきんやベニヤ板など、燃えやすいものがありませんか。あらかじめ取り除いておきたいものです。

油断が...

火災インスイン入り



本格的な火災インスイン入り、各地では秋の火災予防運動が行われたばかりです。ことしの火災状況は「昨年に比べて火災件数、焼損面積は減少しているものの火災による死者は逆に増加している」ということです。そこで、皆さんも火を使う器具等の安全点検を徹底し、わが家の防火対策を考えてみてはいかがでしょうか。

タバコ

〇：歩きたばこや寝たばこをしていませんか。飲酒後は特に家族や同僚が気をつかってあげましょう。

〇：くわえたばこで歩いたり、作業をしていませんか。喫煙は灰皿のあるところで“を厳守”しましょう。

〇：灰皿のすいがらは、くず入れなどに捨てていませんか。いつも水を入れ消えたことを確かめましょう。

電気

〇：ブレーカー（またはヒューズ）が切れたときは原因を確かめていますか。ときどき切れるのは

〇：使用中のままでその場を離れていませんか。火をつけたまま電話や応対に出て、また、テレビなどに熱中して食用油に引火する例が多くあります。

〇：ガス漏れがないか確認してみたことがありますか。ホースのひびわれ、コックの不完全閉鎖、炎の立ち消えなどからガスが漏れ、引火または中毒などを起こします。ゴムホースの交換めやすは二年以内です。

〇：ホースの接続部には必ずホースバンドが付いていますか。

〇：プロパンボンベは倒れないように固定してありますか。鎖や棚などでしっかりと固定しておきましょう。

その他

〇：ライターやマッチは子供の手のとどかないところに置いてありますか。

〇：たき火をするときは必ず消火の準備をしていますか。

〇：お年寄りや子供などは安全なところにやすませていますか。

〇：消火器や避難器具はいつでも使えるように訓練していますか。（参考、防火の手引き）

年末年始は 安全運転で

年末年始は人や車の交通量が多くなり、交通事故の危険度が高くなります。そこで県では十二月一日から一月十日まで、年末年始の交通安全運動を展開しています。

運動の重点目標は①無謀運転（特に飲酒運転・暴走運転）の追放②夜間の事故防止の二つです。

年末年始にかけては飲酒の機会が多くなるとともに、せわしさから、スピードの出し過ぎ、無理な追越しなど運転が荒くなりがちです。

こういうときこそ気持ちを落ち着けて、ゆっくり走ることに心がけ、周囲に十分気を配って安全運転を励行しましょう。

有害物質に要注意

たばこと養蚕の協調

タバコと養蚕の協調を図り、相互の被害を未然に防ごうと、十月二十九日、役場会議室にタバコ、養蚕の関係者二十人が集まって、タバコ養蚕協議会が開かれた。

タバコ、養蚕は町の主幹作目で農家の換金作物としても重要な位置を占めていますが、両業の生産

のため、今回の協議会では次のような遵守事項がまとめられ、農家のみなさんにご協力をお願いすることになりました。

①タバコの圃場は桑園から離れた

ところを選ぶ。

②タバコ作付予定地が桑園近くになる場合は交換耕作などによって桑園との距離を保つようにする。

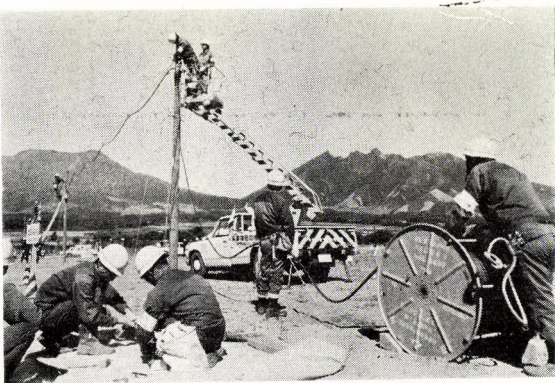
③やむを得ず桑園の近くにタバコを植える場合は、桑園との間にトウモロコシなどニコチンを避けるため草丈の高い作物を植える。

④タバコ収穫後の残幹はすみやかに処理する。

⑤桑を新植する際は隣接圃場との関係も考えて植える。

32回線1時間で復旧

阿蘇ブロックの4電話局 地震想定に防災演習



防災訓練でケーブルを張る電話局職員

災害が発生した際に電話回線の迅速な復旧体制を確立するため、高森電報電話局など阿蘇ブロック

の四電報電話局共催による防災演習が十月二十一日、本町の南阿蘇国民休暇村グラウンドで行われま

した。

この演習には高森、一の宮、小国、矢部の各局から約五十人が参加。阿蘇郡一帯にマグニチュード7の火山性地震が発生し、高森、草部間の国道でがけ崩れが起こり、草部、津留地区約九百戸の電話が

400人が健脚競う

南阿蘇国民休暇村オ
ーブン記念マラソン

第二回南阿蘇国民休暇村オーブン記念マラソン大会(高森町体育協会主催、町教委、商工会、熊日、高森支局後援)は十一月二十日、小学生から一般まで約四百人を集めて繰り広げられました。

【五キロ】▽高校女子①古沢信子(24分29秒)②工藤富三代③上土井国子▽中学男子①後藤伸一郎(17分36秒)②森田欽也③後藤雄二▽一般男子①三森正義(21分33秒)②藤原香③木下精之

【十キロ】▽一般・高校男子①大谷正二(32分41秒)②飯星信晴③片山久文

不通となったという想定で行われました。

まず同グラウンドに災害対策本部が設置され、移動無線のアンテナが組み立てられ、孤立地区との無線電話が確保されました。続いて作業本隊のはしご車やクレーン穴掘り建柱車など車輛十三両が出動、ラッシングマシン(ケーブルを張る機械)を使った新工法で三十二回線が一時間余りで開通しました。

レースは二ギ組(村山坂)、五ギ組(村山祖母神社前)が午後一時半にスタート、また十ギ組も同時に休暇村広場を出発して紅葉の国道二六五号線をひた走りました。沿道には選手が顔をみせ、力いっぱい声援していました。上位成績は次のとおりです。

町税

伐採された木材を最初に買った人、あるいはその木材を自家用として消費される人には「木材引取税」という税金がかかることをご存知でしょうか。

町税条例の中には「木材引取税」の定めがあって、「木材の

木材引取税

材を売った人(山林所有者)で、山元価格の百分の二の税額を町に納めてもらう特別徴収の

引取者に対しては、山元価格を課税標準として、伐採後、最初の引取者に課税する」ということになっています。しかし、実際上は納税の義務を負うのは木

方法がとられています。納入期限は伐採した木材を売渡した翌月の七日までで、もし、これをおこしたれば延滞日数にに応じた延滞金がつくことになっています。

また伐採に際しての無申告や過少申告をされた場合でも加算金がかかります。木材引取税について疑問を持たれたり、わからないときは、お気軽に税務課にご相談ください。

町ぐるみの文化祭にぎわう

十三部門に力作千点

初の町民音楽祭も成功

第九回 高森町文化祭は十一月二、三日の両日、畜産センターで開かれ大勢の参観者でにぎわいました。

これは町民の一年の文化的な創作、趣味の作品を一堂に集め、お互いの交流を図っているもので、会場には風鎮祭ちびっこスケッチ

大会の入賞、入選作品百二十一点をはじめ、絵画、書道、写真、盆栽、いけ花など十三部門に約一千点の力作が出品されました。

時から高森小講堂で催され、約一千五百人の観客が詰めかけました。企画したのは天神の馬原敬二医師を中心とした町の音楽家たちで、四歳の二子石輝美ちゃん(草北)や、八十三歳の山村澄代さん(高森)など約百五十人が出場しました。

このほか、歌謡曲、民謡、歌曲などのすばらしい町民歌手が登場して大きな拍手と歓声が送られました。

「郷土の文化財を保護しましょう」をテーマにした郷土資料展では、町の野佛紹介や融水社関係の古文書・記録、そのほか出土品、掛軸などの貴重な文化財がズラリ。新企画の水道展も町水道事業組合の協力で、にない、オコ、水桶、つるべ井戸など昔なつかしい生活用具が並べられ、訪れた人たちの関心を集めていました。

阿蘇郡チームが優勝
全国青年女子ソフト
安方・谷川さん大活躍

阿蘇郡チームの女子ソフトボール全国大会優勝おめでとう。十一月十日から十三日まで東京国立競技場を主会場に開かれた第二十六回全国青年大会のソフトボール女

子の部に、阿蘇郡チームが県代表として出場、本町からも色見中園の安方理恵子さん(三)と高森冬野の谷川みさ子さん(二)が選手として大活躍をしました。

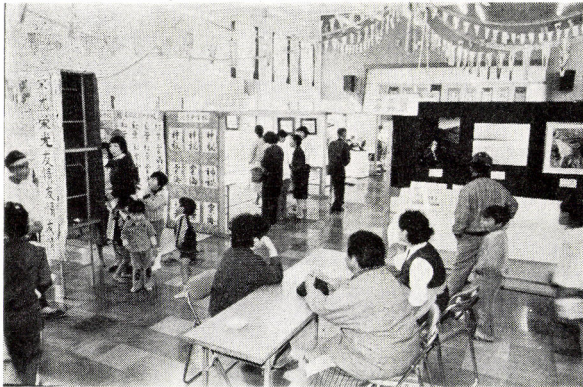
阿蘇郡チームが優勝 全国青年女子ソフト 安方・谷川さん大活躍

試合は各地方代表の十六チームが参加して、杉並区上井草運動場で熱戦が繰り広げられました。阿蘇郡チームのメンバーは阿蘇町七人、一の宮町三人、高森町二人の編成で、本町の谷川さんはピッチャー、安方さんはショート。

今年はいこれら展示部門に加え、動的なものとして初めての町民音楽祭(町教委・町音楽愛好会主催)が、初日の二日午後六

戦も北海道17-0と、いづれも五回コールド勝ち。次いで準決勝は強豪兵庫県と接戦の末1-0で下し、優勝戦でも青森県代表に4-0と、圧倒的な強さを見せ、晴れて日本一の座につきました。

〃写真は活躍した安方さん(左)と谷川さん



楽しい作品がいっぱいの文化祭会場



町民音楽祭で歌うコーラスグループ



方さん(左)と谷川さん